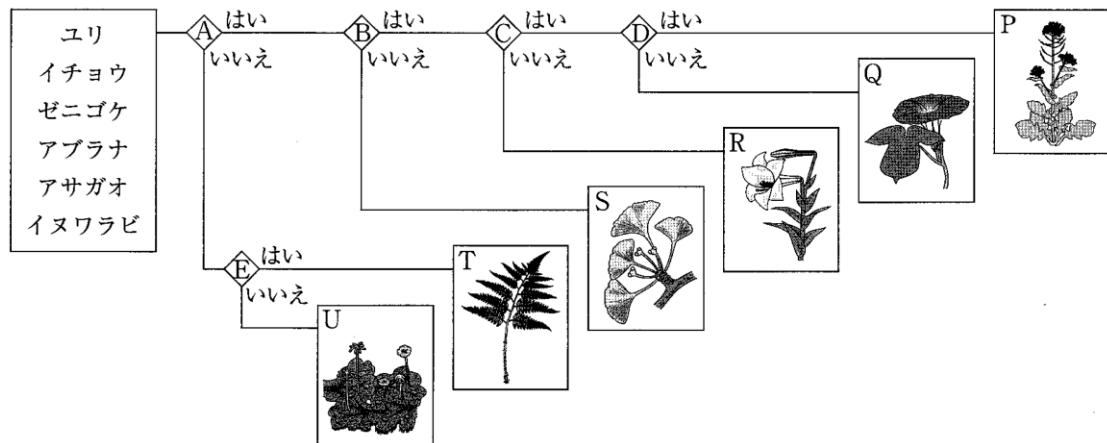


観点を表している。これについて、あとの問い合わせに答えなさい。

図1



(1) 図1の観点Aは「種子をつくるか。」という観点であり、観点Bは「□が子房の中にあるか。」という観点である。□にあてはまる語句を答えなさい。

(2) 図1の観点C, D, Eには、次のいずれかの観点があてはまる。観点C, D, Eにあてはまるものとして最も適当なものはどれか。それぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

- ア 葉、茎、根の区別があるか。
イ 花弁が1枚1枚離れているか。
ウ 葉脈が網目状であるか。

(3) 図1の観点Cで、P・Qの植物のなかまとRの植物のなかまに分類するとき、次の各問い合わせに答えなさい。

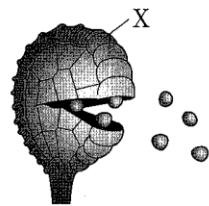
- ① P・Qの植物のなかまを何類といいうか。名称を答えなさい。
② Rの植物のなかまの茎を輪切りにしたときのようすや、根のようすについて説明したものはどれか。最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。
ア 茎の維管束は散らばっており、根はひげ根である。
イ 茎の維管束は散らばっており、根は主根と側根からなっている。
ウ 茎の維管束は輪のように並んでおり、根はひげ根である。
エ 茎の維管束は輪のように並んでおり、根は主根と側根からなっている。

(4) 図2のXは、イヌワラビの葉の裏側に多数見られる袋のようなもの

図2

ようすを表したものである。①このつくりを何といいうか。名称を答えなさい。また、②次のうち、イヌワラビと同じなかまに分類される植物はどれか。1つ選び、記号で答えなさい。

- ア イネ イ スギナ ウ ソテツ エ トウモロコシ



(1) Pのアブラナ、Qのアサガオ、Rのユリ、Sのイチョウは、花をさかせ、種子をつくつてなかまをふやす種子植物である。種子植物は、胚珠が子房の中にある被子植物(P・Q・R)と、子房がなく胚珠がむき出しになっている裸子植物(S)に分類できる。

(2)(3) 被子植物は、子葉が2枚の双子葉類(P・Q)と子葉が1枚の单子葉類(R)に分類できる。さらに双子葉類には、花弁が1枚1枚離れている離弁花をさかせるもの(P)と花弁がくっついている合弁花をさかせるもの(Q)がある。单子葉類の葉脈は平行(平行脈)で、茎の維管束は散らばっており、根はひげ根である。双子葉類の葉脈は網目状(網状脈)で、茎の維管束は輪のように並んでおり、根は主根と側根からなっている。また、シダ植物には葉、茎、根の区別があるが、コケ植物には葉、茎、根の区別がない。

(1)	はいしゅ 胚珠				
(2)	C	ウ	D	イ	ア
①	① そうしよう 双子葉				
②	ア				
(4)	① ほうし 胞子のう				
		②			イ